

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和7年1月14日(2025.1.14)

【公開番号】特開2023-96677(P2023-96677A)
 【公開日】令和5年7月7日(2023.7.7)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-127
 【出願番号】特願2021-212592(P2021-212592)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 1 0 / 0 8 3 (2 0 2 3 . 0 1)

B 6 5 G 6 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 6 Q 1 0 / 0 8 3 0 0

B 6 5 G 6 1 / 0 0 5 4 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月27日(2024.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザに紐づく格納空間への格納物を格納する格納容器の容積ごとの種類を示す格納容器種別情報と、前記格納空間の格納状態を示す格納状態情報とに基づき、前記格納空間内における前記格納物の格納位置に関する格納位置情報を生成する格納位置生成部と、

生成された前記格納位置情報、または、当該格納位置情報に基づき生成され、前記格納位置を指示するための格納位置指示情報の少なくともいずれかを作業端末へ送信する情報送信部と、を備え、

30

前記格納位置指示情報は、前記格納空間内における前記格納物の前記格納位置を示す画像情報を含む、

ことを特徴とする情報処理システム。

【請求項2】

前記格納位置指示情報は、前記格納空間内における前記格納物の前記格納位置を示すテキスト情報を含む、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項3】

前記画像情報は、格納済みの格納物と、格納位置指示の対象となっている格納物とで、視覚的に異なる表示である、

40

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項4】

前記画像情報は、1方向のみから確認可能な前記格納空間を示す画像情報である、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項5】

前記画像情報は、2方向以上から確認可能な前記格納空間を示す画像情報である、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項6】

ユーザに紐づく格納空間への格納物を格納する格納容器の容積ごとの種類を示す格納容器種別情報と、前記格納空間の格納状態を示す格納状態情報とに基づき、前記格納空間内

50

における前記格納物の格納位置に関する格納位置情報を生成する格納位置生成部と、

生成された前記格納位置情報、または、当該格納位置情報に基づき生成され、前記格納位置を指示するための格納位置指示情報の少なくともいずれかを作業者端末へ送信する情報送信部と、を備え、

前記格納位置指示情報は、前記格納空間内における前記格納物の前記格納位置を示す画像情報を含む、

ことを特徴とするサーバ。

【請求項 7】

格納位置生成部により、ユーザに紐づく格納空間への格納物を格納する格納容器の容積ごとの種類を示す格納容器種別情報と、前記格納空間の格納状態を示す格納状態情報とに基づき、前記格納空間内における前記格納物の格納位置に関する格納位置情報を生成するステップと、

10

情報送信部により、生成された前記格納位置情報、または、当該格納位置情報に基づき生成され、前記格納位置を指示するための格納位置指示情報の少なくともいずれかを作業者端末へ送信するステップと、を含み、

前記格納位置指示情報は、前記格納空間内における前記格納物の前記格納位置を示す画像情報を含む、

ことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

格納位置生成部により、ユーザに紐づく格納空間への格納物を格納する格納容器の容積ごとの種類を示す格納容器種別情報と、前記格納空間の格納状態を示す格納状態情報とに基づき、前記格納空間内における前記格納物の格納位置に関する格納位置情報を生成するステップと、

20

情報送信部により、生成された前記格納位置情報、または、当該格納位置情報に基づき生成され、前記格納位置を指示するための格納位置指示情報の少なくともいずれかを作業者端末へ送信するステップと、を含み、

前記格納位置指示情報は、前記格納空間内における前記格納物の前記格納位置を示す画像情報を含む、

ことを特徴とするプログラム。

30

40

50